○○年度第○回　社会福祉法人　○○会　理事会議事録

１　日　時　　○○年○○月○○日（○曜日）午前○時から○時まで

 ２　場　所　　社会福祉法人　○○会　○○○園　事務室

　　　　　　　　（理事○○○○は、特別養護老人ホーム○○苑事務室から電話会議システムを利用して参加）

 ３　出席者　　理事総数　　○名

　　　　　　　　理事出席者　○名

　　　　　　　　　理事長　○○○○　理　事　○○○○　理　事　○○○○

　　　　　　　　　理　事　○○○○　理　事　○○○○

監事総数　　○名

　　　　　　　　監事出席者　○名

　　　　　　　　　監　事　○○○○　監　事　○○○○

　４　欠席者　　理　事　○○○○

５　議　長　　○○○○

　６　議事録作成者　○○○○

（注：理事会議事録では、議事録作成者の記入は必須ではありません）

　７　決議に特別の利害関係を有する理事　○○○○

　８　議題及び議案

議題（１）○○について

　　　　第○号議案　○○○○について

　　　　第○号議案　○○○○について

議題（２）○○○○について

 　　　第○号議案　○○○○について

９　議事の経過の要領及びその結果並びに電話会議システムを利用するにあたっての確認

 　　　理事長が、理事○○○○は電話会議システムを用いて本理事会に出席する旨の報告をし、開会を宣言した。

　　　　なお、電話会議システムにより、理事○○○○の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に、適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることについて、出席者全員の同意が確認されため、理事長は定足数を確認し、理事会が成立したことを報告した。

また、理事○名中○名の出席をみたので、理事長○○○○が仮議長となり、直ちに議長の選任を求めたところ、議場から仮議長を推したい旨の動議があり、満場の賛成を得て、理事長○○○○が議長となった。

　審議に先立ち、理事長より理事会の招集通知において、決議事項に特別の利害関係を有する理事が存するか確認した結果、本日の第〇号議案について、理事○○○○は特別の利害関係を有する旨が報告された。

　　　議題（１）○○について

　　　　第○号議案　○○○○について

 　　　　議長は、○○○○について、議場に諮ったところ、全理事の承認を得て可決承認した。

第○号議案　○○○○について

 　　　　議長は、○○○○について、議場に諮ったところ、全理事の承認を得て可決承認した。

議題（２）○○○○について

 　　　第○号議案　○○○○について

 　　　　議長は、○○○○について、○○○○であることを説明し、○○○○する旨、議場に諮ったところ、全理事の承認を得て可決承認した。

　　　　　なお、本議案について「特別の利害関係を有する理事がいないこと」について理事全員に事前確認したところ、理事○○○○は本議案につき特別の利害関係を有することが確認できたため、本議案の審議及び決議に参加しなかった。

以上、議長は議事が全て終了した旨を告げ、電話会議システムを利用した理事会は、午後○時○○分に閉会した。

この議事録の正確を期するため、出席した理事長及び監事は次のとおり署名する。

　　　　　　　　年　　月　　日

理事長　　○○○○

監　事　　○○○○

監　事　　○○○○

※１　議事録の記名押印（署名）については、法人の定款の定めに従い、「出席した理事長及び監事」もしくは「出席した理事及び監事」が行ってください。

※２　理事会の会場から離れた場所にいる理事の発言が、即時に他のすべての出席者に伝わるような即時性と双方向性が確保されたシステムを用いることによって、離れた場所にいる理事を含む各理事・各監事・各評議員が、一堂に会するのと同等に自由な協議のできる状態になっていれば、離れた場所にいる理事も理事会に出席したと判断されると考えられます。

※３　法人において、遠隔地間で理事会を開催する場合、特殊端末を使用したテレビ会議やインターネット回線を使用したWeb会議のような映像の伝達までは不要ですが、最低限、会場間で会話が全員に即時に双方向で伝わる環境が求められていると考えます。

※４　会議室に、ただ「会場には現に存在しない者」の携帯電話をつないでおいておけばよいというものではありませんので、電話会議等により理事会の出席を図る場合には、スピーカーフォンの利用など即時性と双方向性が確保されているかどうかにご注意ください。

※５　※２～４については、評議員会においても同様です。